

令和7年度入学試験問題（学校推薦型選抜Ⅰ）

小 論 文

初等教育教員養成課程
小学校教育専攻プログラム

注意事項

1. 解答は、すべて別紙解答紙の指定の箇所に横書きで記入すること。
2. 解答紙には必ず受験番号を記入すること。

〔問〕 次の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

著作権の都合上、公開しておりません。

(出典) 榎本博明 (著) 『自己肯定感という呪縛』青春新書、2021年、pp. 148-154
(設問の都合により本文の一部を省略・改変している。また常用漢字以外の漢字には振り仮名を付した。)

(問1) 下線部 A の「手っ取り早く自己肯定感を高めるためのノウハウ」とは、どのようなものを指すのでしょうか。本文中から15字以上20字以内で最も適切な箇所を抜き出してください。

(問2) 下線部 B のように、著者は4つの要因が絡み合って自己肯定感が形成されるだろうと主張していますが、これらの要因の中であなたが考える最も大きな要因をあげて1つだけ選ぶとしたらどれを選びますか。その理由も含めて150字以上200字以内で述べなさい。

(問3) あなたが将来小学校の教師となったときに、どのようなことを大切にしながら子どもと関わろうと考えるのかについて、筆者の主張と関連付けながら、250字以上300字以内で述べなさい。その際、低学年への関わり方と高学年への関わり方、それぞれについて述べなさい。